

舞鶴市議会議員 川口たかふみ 活動報告

活動報告

たか文

令和4年2月1日発行 第4号

住みたいまち「舞鶴」の実現

発行/川口たかふみ後援会 〒625-0014 舞鶴市字鹿原8-15 Tel・Fax(0773)62-2002
E-mail: maizuru_taka_kawaguchi_2002@outlook.jp HP: https://kawaguchi-kouenkai.jp/



ご挨拶

向春の候 皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

平素から、「川口たかふみ」及び「川口たかふみ後援会」に対しまして、格別のご高配を賜っております事に、衷心より御礼申し上げます。

さて、いったん収束に向かうかと思われた新型コロナウイルス感染症ですが、オミクロン株の現出で再度感染拡大に転じ、舞鶴市においても、令和4年1月に入って以降900人を超える方々の感染が確認され、幼・保育園、小中学校や放課後児童クラブなどでも臨時休園・休校や休業、学級・学年閉鎖などの措置が取られ、2月20日までの間、再度「まんえん防止等重点措置」が適用されました。このような情勢にあたり、まずもって罹患された方々の一日も早い回復をお祈りいたします。また、長期間にわたり検査・治療・ワクチン接種などにご尽力いただいております医療従事者の皆様はじめ、関係者の方々に、改めまして、衷心より感謝申し上げます。

皆様とともにこの難局を乗り越え、今まで以上の地元舞鶴の発展を目指してまいります。

私の議員活動は、皆様方の温かいご支援とご教示の賜物であることを忘れず、今後の活動に邁進してまいります。引き続きのご指導、ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。

舞鶴市議会議員 川口 たかふみ

継承
そして
前へ!



川口たかふみ 議員履歴

- 【所属会派】●創政クラブ議員団(2019.11～2020.11 創政クラブ議員団幹事)
- 【委員会】●2018.12～ 予算決済委員会 委員 ●2019.11～2020.11 議会運営委員会 委員
- 【常任委員会】●2018.12～2019.11 産業建設委員会 委員 ●2019.11～2020.11 市民文教委員会 委員
●2020.11～ 福祉健康委員会 副委員長
- 【特別委員会】●2018.12～ 原子力防災・安全等特別委員会 委員(2019.11～副委員長)
●2019.11～2020.11 議会活性化特別委員会 委員
●2020.2～2020.11 市内造船事業に関する調査特別委員会 委員
●2020.4～2020.11 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 委員

舞鶴市議会議員 川口たかふみ プロフィール

- 新舞鶴小学校～志楽小学校～白糸中学校 卒業
- 1981年3月 東舞鶴高等学校 卒業
- 1985年3月 国士舘大学法学部 卒業
- 同 海上自衛隊入隊(85期一般幹部候補生)
- 2007年8月～2009年7月 潜水艦あらしお艦長
- 2017年4月 海上自衛隊 定年退官
- JMUディフェンスシステムズ(株)入社
- 舞鶴営業室 情報セキュリティ担当
- 2018年9月 同上 退社
- 2018年11月 舞鶴市議会議員 初当選

議員定数条例の一部を改正する条例を可決

市議会では、適正な議員定数・議員報酬について令和2年11月から議論してまいりました。有識者の意見、舞鶴市の醸成や将来の展望、市民の皆様との意見交換会などを踏まえ、議員定数を現行の26人から、1人減の25人とするとの結論を出しました。次回令和4年11月予定の一般選挙から適用されます。

我々創政クラブ議員団の賛成討論の要旨は次のとおりです。

「舞鶴市は、新しいエネルギービジョンに対応した市内産業の再構築や、地域コミュニティの再生、高齢者等に対する地域包括ケアの構築など多数の課題を抱えている。これらを解決していくのが過ぎ階の役割であり、それを果たせる人数が必要と考える。常任委員会を実行的に進めていくためには現在の26人が適当と考えるが、定数削減の市民意見もあることから、現在の常任委員会の運営への影響が限定的である1人減はやむを得ないものと考え、賛成する。」

12月定例会 一般質問に登壇(質問の概要)

*公式の議事録ではありません。詳細は舞鶴市HPでご確認ください。

【国道27号「青葉改良事業」現地調査等について】

現地調査ではどのような調査が行われるのか。また、その進捗状況は?

国道27号青葉トンネルは、昭和31年3月完成以来約65年が経過した老朽化トンネルである。物資の流通、通勤や買い物などの経済活動に重要なトンネルだが、旧規格のため路肩が狭く大型車両の通行が危険だけでなく、歩道も整備されておらず歩行者、自転車にとっても非常に危険な状態が続いている。このため、現在の青葉トンネルのバイパスとして新しい道路の整備を要望されてきたところと承知している。その整備効果は、社会経済活動の活発化、災害時における救助・救急及び防護資器材等の輸送路確保や緊急避難路の確保が図られると承知している。

質問 令和3年度に国道27号「青葉改良事業」が新規事業化され、現地調査が着手されたと承知している。どのような調査が行われているのかを問う。

答弁 今回、防災減災国土強靱化の観点から、この区間が整備されることで、災害に強いネットワークの形成や、地域の活性化にも大きく寄与するものと期待している。工事着手に至るまでの流れは、現地調査が完了した後、道路設計や用地測量を実施し、用地取得後工事に着手することとなる。

現在の調査は、地形を把握するための測量や地盤の状態を確認するための地質調査、沢水や井戸の利用状況をなどを把握するための水文調査が実施されており、令和4年2月末完了を目途に進めていると伺っている。

【市内小中学校の現状等について】

小中学生の自転車保険加入状況はどうか。確認作業は行われているか?

大阪府枚方市において中学3年の男子生徒の自転車と高齢男性の衝突事故が発生、男性が死亡されたとの報道があった。また、平成25年には神戸地方裁判所において、11歳の小学生の自転車と歩行中の女性(62歳)との衝突により、女性は意識が戻らない状態となった事故に対する損害賠償等で9521万円の判決が出ている。この様に、自転車事故でも死亡事故などでは賠償金が高額になる例、児童・生徒が加害者となってしまうケースもありうる。もしもの時に頼りになるのは損害保険である。

本市では、多くの児童・生徒が自転車通学であり、ちょっとした過失から加害者となってしまう可能性がある自転車通学の児童・生徒の自転車保険加入状況を把握しておく必要がある。

質問 中学校では、通学生徒の保護者に加入を進めていると聞き及んでいるが、保険加入の確認や未加入生徒の自転車通学停止等、追跡確認はされているか。

答弁 平成30年度の保険加入義務化を受け、毎年入学時に保護者へパンフレットを配布し、保険加入の啓発を行っている。学校では、初年度については全児童・生徒の加入・未加入の確認を行ったが、その後の確認は行っていない。この度の事故(枚方市の事故)を受け、今後、各学校において確認を行うよう努める。

質問 一部の小学校では、児童の自転車通学もあると聞き及んでいる。小学校での保険加入推進、確認状況は如何。

答弁 小学校でも、保護者へパンフレットを配布し、保険加入の必要性を啓発している。中学校と同様に、今後、加入・未加入の確認を行うよう努める。

自転車対歩行者事故の事例で、歩行者が死亡または重傷を負った事故のうち、自転車の法令違反は、前方不注意31%。安全不確認22%。その他安全義務違反18%などとなっており、自転車側に何らかの法令違反があったことがわかります。また、自転車対自動車事故のうち自転車側が死亡または重傷を負った事故では、出会い頭の事故が最も多く、この最も多い出会い頭事故で、自転車側の法令違反なしは22%だけであり、80%近くが何らかの法令に違反している。自転車側の法令違反を減らすことが、事故減少の一助となり、加害者・被害者どちらにもならないことができるものと考えます。



一般質問風景 2021.12.8

質問 そこで、小中学校での交通安全教育の必要性が高まっている。交通安全教育の状況は如何。

答弁 小学校では、1・2年生を対象に交通安全協会や地域の見守りボランティアの協力を得て、交通安全教室を行っている。また、3・4年生を対象に自転車教室を行い実施後テストをして自転車免許を取得させる取り組みを行っているところである。中学校では、1年生を対象に交通安全教育を行い安全な乗り方だけでなく、自転車が軽車両であることの認識を高め、相手を傷つけることのないよう注意を払って運転するよう指導している。

小中学校でジェンダーレス制服は導入されているか。制服と規定しているのか？

文部科学省は2015年4月、「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について」とする通知を发出した。その後2018年に千葉県の公立中学校が性別を問わず選べる制服を導入し、急速にジェンダーレス制服への全国の学校の関心が高まったと考えられている。制服メーカーのデータでは、2018年370校であった中学高校のジェンダーレス制服採用校数は、2021年1,000校強となったとのこと。このように、全国的にジェンダーレス制服の導入が検討も含め進んでいる。

文科省においては、本一般質問で取り上げた「制服=服装」以外にもあらゆる状況を検討されてきたことがわかります。このような情勢の中、本市の取り組みをお尋ねする。

質問 本市の小学校で制服が規定されている学校はあるか。

答弁 三笠小学校が標準服を使用

質問 全ての小中学校でジェンダーレス制服は導入されているか。また、制服として定めているか？

答弁 全中学校において、希望する生徒がいればスカートとスラックスを選択して着用できるよう、準備が整っている。また、三笠小学校の標準服についても、長ズボンや半ズボンでも可能としている。

質問 ある県では、ジェンダーレス制服は導入されているものの、最初の制服購入時に選択できることの説明がされていないところがあったとのこと。本市では、説明がされているか。

答弁 入学前の説明会において、保護者には説明を行っている。また、採寸時においても選択ができることを紹介している。

結言

ジェンダーレス制服の導入に関し、本市が前向きに取り組まれていることを理解した。

多様性に対する前向きな取り組みは必要不可欠なものであり、教育現場での取り組みを加速されたい。ただし、ジェンダーレス制服を選択することが、逆に児童・生徒、さらには保護者の足かせにならないように、「トランスジェンダーの人・少数の人のための制服」ではなく、様々な理由で「自由に選択できる制服」「自分に合った制服」という認識が全体で共有できる環境の醸成に十分な留意すべきことを強く申し添える。

小学校配備AEDの状況等について、教職員への講習等はどうなっているか？

AED=「自動体外式除細動器」は、突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器である。突然心停止は事前の徴候や症状なく突然発生するケースも多く、いどこで発生するか分からない症状で、児童・生徒、教職員の方々などに、学校内で発生することも念頭に置く必要がある。そこでお尋ねする。

質問 教職員への講習はどのように実施されているのか。

答弁 年に1回は、関係機関と連携して講習を受講させたり、学校では養護教諭や安全主任を中心に、校内で講習会を実施している。さらに、教職員のみならず、小学校高学年や中学校において、消防職員による「PUSHプロジェクト」により、心肺蘇生やAEDの模型を使った体験型学習を行うなど、いざという場合には命を救える一員であることの自覚を促している。

タブレット端末の利用で、いじめ等トラブルは発生していないか。モラル教育は状況は？

タブレット端末は、正しく活用すれば、学校内はもとより家庭学習に極めて有効に使えるものと認識しているが、正しく使用されなかった場合、いじめのツールとなってしまう可能性が報道された。

私の、9月定例会での「タブレット端末の自宅学習への支援は進んでいるか。」との一般質問に対し、「10月には家庭にタブレット端末を持ち帰ることができるよう作業を進めている。」旨、答弁をいただいている。タブレットの不適切な使用が伝えられる中、当市のタブレット端末の状況をお尋ねする。

質問 タブレット端末を介した、いじめ等トラブルは生じていないか。

答弁 現在のところ、いじめ等のトラブルは発生していない。

質問 児童・生徒へのSNSモラル教育はどのようなものか。

答弁 これまでから、情報モラルについてはカリキュラムを組み、系統立てて指導してきたが、今年度からの1人1台端末導入にあたり、例年より早く情報モラル教育を実施している。人権教育、道徳教育と関連させながら、年間のカリキュラムを組み、ICT支援員のサポートを得て、定期的の実施している。今後も、繰り返し学習する機会を設けることや、保護者の協力を得ることでモラルが守られるよう努める。

結言

SNSに利用制限をかけ、児童・生徒同士が直接メッセージをやりとりできないようにしたとしても、技術的な抜け道はあるものです。また、そのような抜け道を教える情報もネット上には氾濫している。

教育のため、児童・生徒のためのツールが、児童・生徒を害することが無いよう、引き続きSNSモラル教育の充実を図られることを願い、私の質問を終わります。

活動の1コマ

12/12 山陰近畿自動車道早期実現促進大会

促進大会(京丹後市)に参加しました。国交省近畿地方整備局長の基調講演、京丹後おかみさんの会の意見発表など、盛りだくさんの内容で、決議案を採択し幕を閉じました。本自動車道は京都府北部地域の発展、国土強靱化に不可欠な事業と認識しています。早期実現に向け活動を続けていきます。



熱気あふれた大会

1/9 令和4年 舞鶴市消防出初式

式典に参列、一斉放水など見学させていただきました。今期表彰並びに感謝状を受けられた皆様、長年のご尽力に深く感謝いたしますとともに、日夜活動されております消防団、関係者の方々に改めて心より敬意を表します。



式典の様子

一斉放水

川口たかふみ後援会 ご入会のお願い

誠実で何事にも一生懸命取り組む人柄と、海上自衛隊・潜水艦艦長のキャリア礎に、私たちのまち舞鶴の発展に取り組む「川口たかふみ」君をサポートし、舞鶴のために皆様と一緒に「川口たかふみ」君を育てていく後援会にご賛同頂き、ぜひご入会いただきますようお願い申し上げます。なお、後援会ホームページからも入会手続きができます。また、活動報告もご覧いただけますので、ぜひホームページにもお立ち寄りください。

川口たかふみ後援会 会長 福村 てるし

川口たかふみ後援会事務所 ご案内

〒625-0014 舞鶴市字鹿原8-15
Tel・Fax (0773)62-2002
E-mail : maizuru_taka_kawaguchi_2002@outlook.jp
HP : https://kawaguchi-kouenkai.jp/



| | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 9時~12時 | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 13時~15時 | ○ | × | ○ | × | ○ |

*祝日休
*業務の都合により時間内でも不在の場合もあります。ご了承ください。



川口たかふみ後援会事務所

★お気軽にお立ち寄りください

自治会・サークルなど、どのような集まりでもお声がけ・お招きください。皆様のご意見を伺わせていただきます。